

第17回 神奈川クロスオーバーシンポジウム

専門医制度認定事業 (No. 20001 申請者 : 鈴木 康之)

日時 : 令和7年3月15日(土) 18:00~20:00

◆プログラム◆

○企業講演 『アイラミド配合懸濁性点眼液の臨床効果について』 千寿製薬株式会社

○開会の辞 神奈川県眼科医会 会長 宇津見 義一 先生

18:00~19:00

○一般講演 眼疾患についての症例報告(4題)

《座長》 ルミネはたの眼科 鈴木 康之 先生

症例1 『ぶどう膜炎を家族性にみとめ、Blau症候群の診断に至った一例』

《演者》 横浜市立大学 森下 苑子 先生

症例2 『当院におけるスタージ・ウェーバー症候群続発緑内障に対する治療について』

《演者》 聖マリアンナ医科大学 三石 拓実 先生

症例3 『皮膚テストによりアレルギー反応の被疑薬を減らすことができた1例』

《演者》 東海大学 芹田 直之 先生

症例4 『ニボルマブ・イピリムマブ併用療法による汎ぶどう膜炎に対してステロイドの局所投与で眼炎症の改善を得られた一例』

《演者》 北里大学 高田 紗英 先生

19:00~20:00

○特別講演

《座長》 東海大学医学部医学科 専門診療学系眼科学 教授 鈴木 崇弘 先生

『眼科医にも知っておいていただきたい皮膚疾患』

《演者》 東海大学医学部医学科 専門診療学系皮膚科学 教授 馬淵 智生 先生

○総合討論

○閉会の辞

神奈川県眼科医会 副会長 齊藤 昭雄 先生